

労働力調査（基本集計）

2020年(令和2年)3月分

結果の概要

【就業者】

- ・就業者数は6700万人。前年同月に比べ13万人の増加。87か月連続の増加
- ・雇用者数は6009万人。前年同月に比べ61万人の増加。87か月連続の増加
- ・正規の職員・従業員数は3506万人。前年同月に比べ67万人の増加。6か月連続の増加。
非正規の職員・従業員数は2150万人。前年同月に比べ26万人の減少。2か月ぶりの減少
- ・主な産業別就業者を前年同月と比べると、「医療、福祉」、「卸売業、小売業」などが増加、「製造業」などが減少

【就業率】（就業者／15歳以上人口×100）

- ・就業率は60.4%。前年同月に比べ0.1ポイントの上昇
- ・15～64歳の就業率は77.5%。前年同月に比べ0.3ポイントの上昇

【完全失業者】

- ・完全失業者数は176万人。前年同月に比べ2万人の増加。2か月連続の増加
- ・求職理由別に前年同月と比べると、「勤め先や事業の都合による離職」が4万人の増加。「自発的な離職（自己都合）」が8万人の減少。「新たに求職」が6万人の増加

【完全失業率】（完全失業者／労働力人口×100）

- ・完全失業率（季節調整値）は2.5%。前月に比べ0.1ポイントの上昇

【非労働力人口】

- ・非労働力人口は4198万人。前年同月に比べ20万人の減少。58か月連続の減少

原数値	実数 (万人, %)	対前年同月増減 (万人, ポイント)			
		3月	2月	1月	12月
15歳以上人口	11084	-6	-5	-11	-8
労働力人口	6876	15	38	53	68
就業者	6700	13	35	59	81
男	3717	4	7	25	14
女	2983	9	28	35	66
自営業主・家族従業者	650	-40	-25	3	2
雇用者	6009	61	64	64	80
役員を除く雇用者	5656	40	45	37	64
正規の職員・従業員	3506	67	44	42	40
非正規の職員・従業員	2150	-26	2	-5	23
（主な産業別就業者）					
農業、林業	188	-7	-3	12	5
建設業	512	3	7	-14	6
製造業	1045	-24	-15	5	2
情報通信業	228	2	-5	16	18
運輸業、郵便業	349	12	-1	-9	-6
卸売業、小売業	1083	17	44	22	15
金融業、保険業	152	-5	-7	3	19
不動産業、物品賃貸業	135	3	8	14	4
学術研究、専門・技術サービス業	236	13	-1	8	11
宿泊業、飲食サービス業	401	-14	-6	-8	3
生活関連サービス業、娯楽業	234	3	1	1	0
教育、学習支援業	316	-11	-2	-12	1
医療、福祉	878	40	25	31	-3
サービス業(他に分類されないもの)	454	-6	2	2	5
就業率	60.4	0.1	0.4	0.6	0.8
うち15～64歳	77.5	0.3	0.5	0.7	0.9
男	83.8	0.0	0.3	0.4	0.1
女	71.1	0.6	0.7	0.9	1.7
うち20～69歳	79.0	0.7	0.9	1.0	1.2
完全失業者	176	2	3	-7	-14
非自発的な離職	41	7	2	-3	-4
うち勤め先や事業の都合	23	4	1	-2	0
自発的な離職（自己都合）	71	-8	3	-3	-11
新たに求職	46	6	1	-3	1
非労働力人口	4198	-20	-42	-61	-77

季節調整値	実数 (%)	対前月増減 (ポイント)			
		3月	2月	1月	12月
完全失業率	2.5	0.1	0.0	0.2	0.0
男	2.7	0.1	0.2	0.0	0.1
女	2.2	0.0	0.0	0.2	0.0

図1 就業者数の対前年同月増減と就業率の対前年同月ポイント差の推移

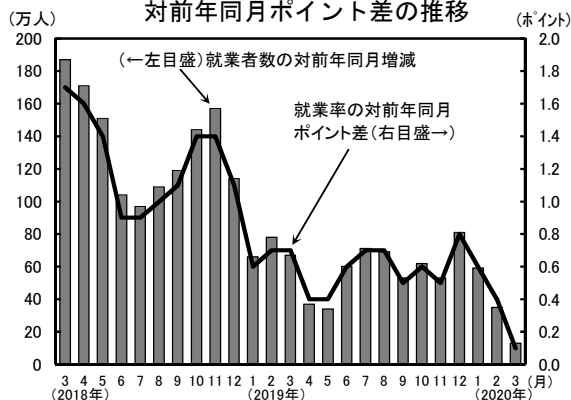
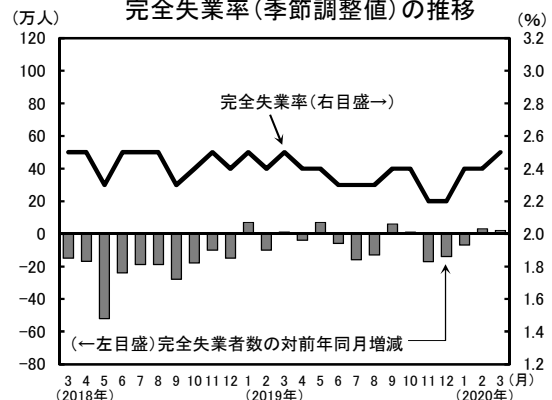


図2 完全失業者数の対前年同月増減と完全失業率(季節調整値)の推移



I 就業者の動向

1 男女別就業者数

- ・就業者数は6700万人。前年同月に比べ13万人(0.2%)の増加。87か月連続の増加。
男性は3717万人。4万人の増加。
女性は2983万人。9万人の増加

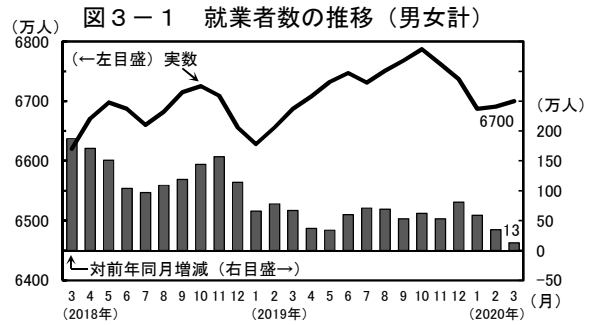
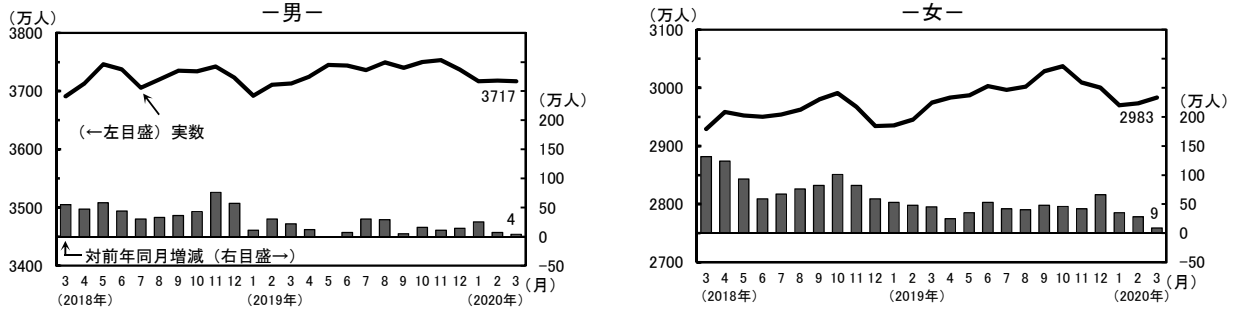


図3-2 就業者数の推移 (男女別)



2 従業上の地位別就業者数

- ・自営業主・家族従業者数は650万人。前年同月に比べ40万人(5.8%)の減少
- ・雇用者数は6009万人。前年同月に比べ61万人(1.0%)の増加。87か月連続の増加。
男性は3285万人。29万人の増加。
女性は2724万人。32万人の増加

表1 従業上の地位別就業者数

	2020年 3月	
	実数	対前年同月増減
就業者	6700	13
自営業主・家族従業者	650	-40
雇用者	6009	61
男	3285	29
女	2724	32

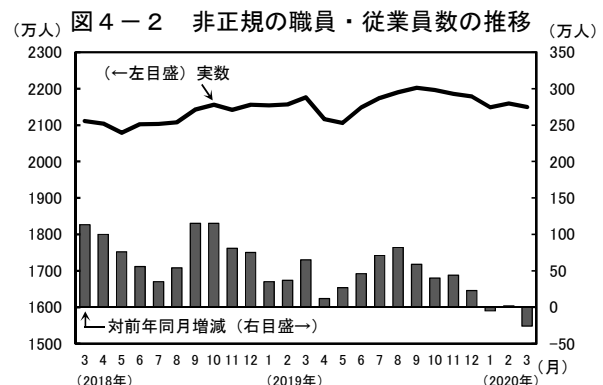
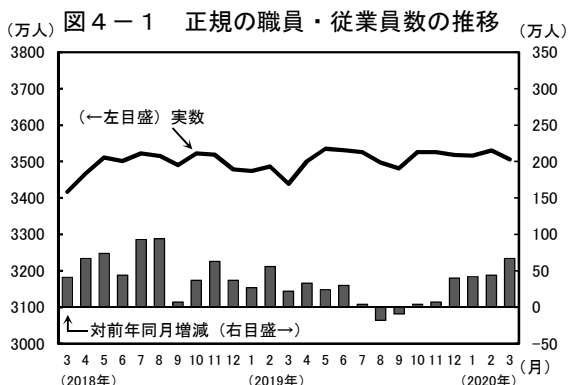
3 雇用形態別雇用者数

- ・正規の職員・従業員数は3506万人。前年同月に比べ67万人(1.9%)の増加。6か月連続の増加
- ・非正規の職員・従業員数は2150万人。前年同月に比べ26万人(1.2%)の減少。2か月ぶりの減少
- ・役員を除く雇用者に占める非正規の職員・従業員の割合は38.0%。前年同月に比べ0.8ポイントの低下

表2 雇用形態別雇用者数

2020年 3月	男女計			男			女		
	実数	対前年同月増減	割合	実数	対前年同月増減	割合	実数	対前年同月増減	割合
役員を除く雇用者	5656	40	-	3017	11	-	2640	30	-
正規の職員・従業員	3506	67	62.0	2340	8	77.6	1166	58	44.2
非正規の職員・従業員	2150	-26	38.0	676	2	22.4	1473	-29	55.8
パート	1055	-18	18.7	127	-1	4.2	928	-17	35.2
アルバイト	461	6	8.2	229	11	7.6	232	-5	8.8
労働者派遣事業所の派遣社員	144	-2	2.5	53	1	1.8	91	-3	3.4
契約社員	279	-30	4.9	140	-21	4.6	139	-9	5.3
嘱託	125	8	2.2	81	6	2.7	44	1	1.7
その他	85	8	1.5	46	5	1.5	40	4	1.5

注) 割合は、「正規の職員・従業員」と「非正規の職員・従業員」の合計に占める割合を示す。

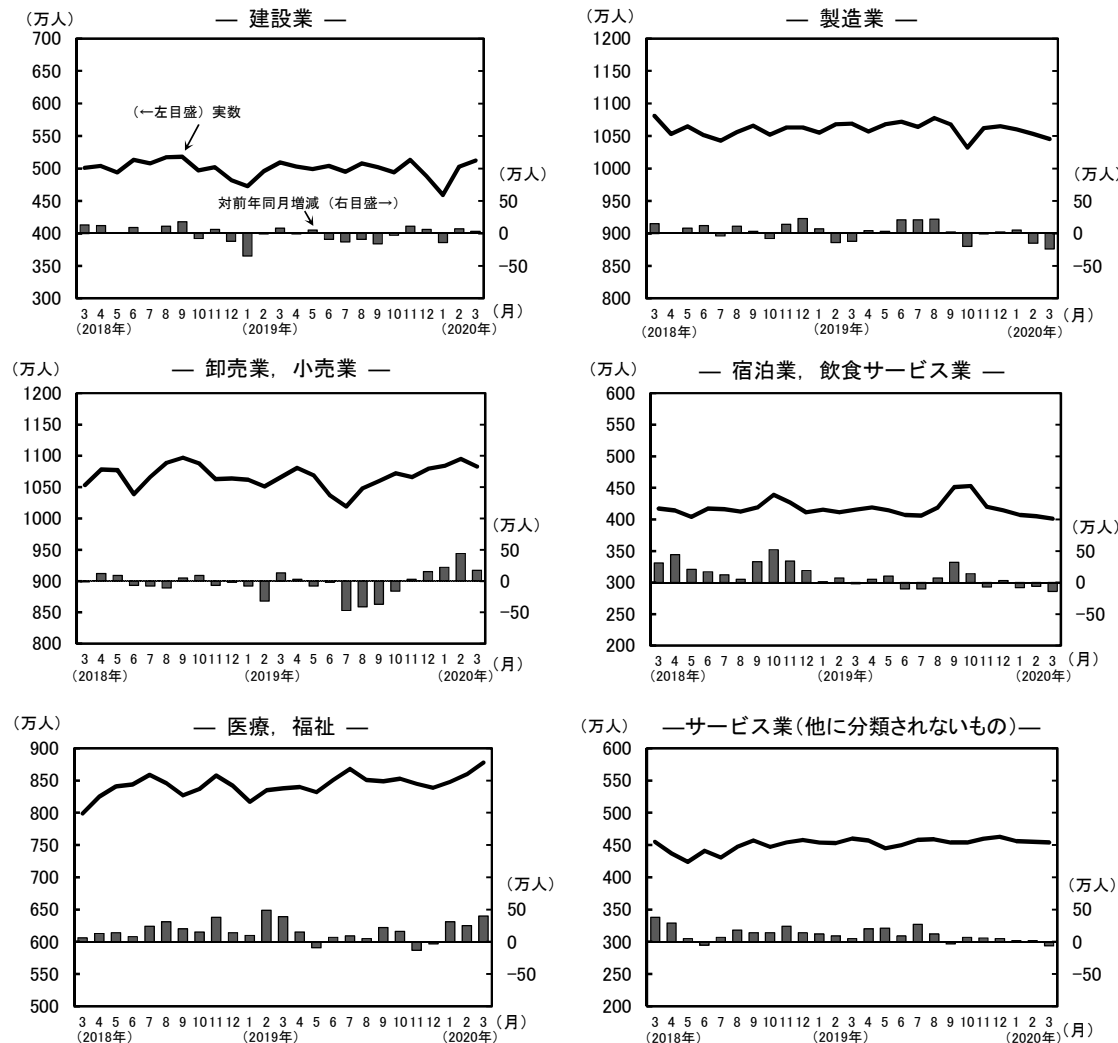


4 主な産業別就業者数

表3 主な産業別就業者数

(万人)															
2020年3月	農業、 林業	非農林業	建設業	製造業	情報 通信業	運輸業、 郵便業	卸売業、 小売業	金融業、 保険業	不動産 業、物品 賃貸業	学術研究、 専門・ 技術 サービス業	宿泊業、 飲食 サービス業	生活関連 サービス業、 娯楽業	教育、 学習 支援業	医療、 福祉	サービス業 (他に分類 されない もの)
実数	188	6512	512	1045	228	349	1083	152	135	236	401	234	316	878	454
対前年同月 増減	-7	21	3	-24	2	12	17	-5	3	13	-14	3	-11	40	-6
対前年同月 増減率(%)	-3.6	0.3	0.6	-2.2	0.9	3.6	1.6	-3.2	2.3	5.8	-3.4	1.3	-3.4	4.8	-1.3

図5 主な産業別就業者数の推移



5 就業者率

- ・ 就業者率(15歳以上人口に占める就業者の割合)は60.4%。前年同月に比べ0.1ポイントの上昇
- ・ 15～64歳の就業者率は77.5%。前年同月に比べ0.3ポイントの上昇。
男性は83.8%。前年同月と同率。女性は71.1%。0.6ポイントの上昇
- ・ 20～69歳の就業者率は79.0%。前年同月に比べ0.7ポイントの上昇

図6-1 就業者率(総数)及び
対前年同月ポイント差の推移

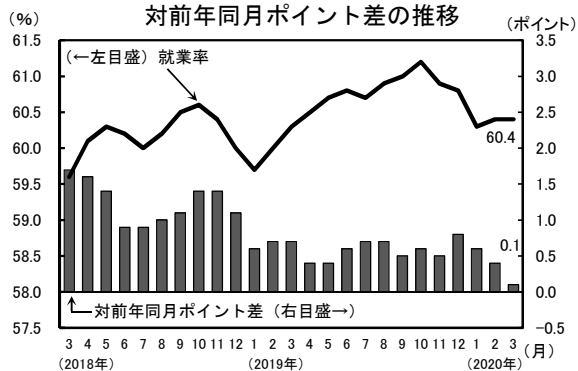
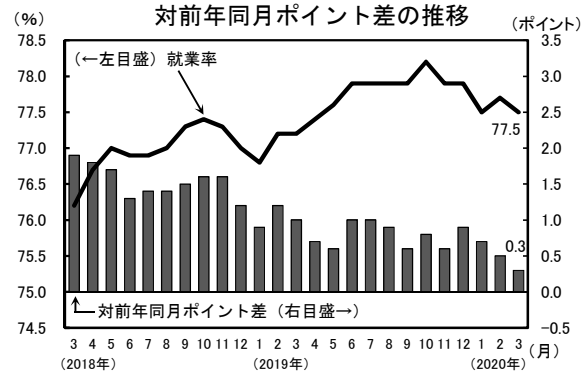


図6-2 就業者率(15～64歳)及び
対前年同月ポイント差の推移



II 完全失業者の動向

1 男女別完全失業者数

- 完全失業者数は176万人。前年同月に比べ2万人(1.1%)の増加。2か月連続の増加
- 男性は107万人。前年同月に比べ1万人の増加。女性は69万人。前年同月に比べ1万人の増加

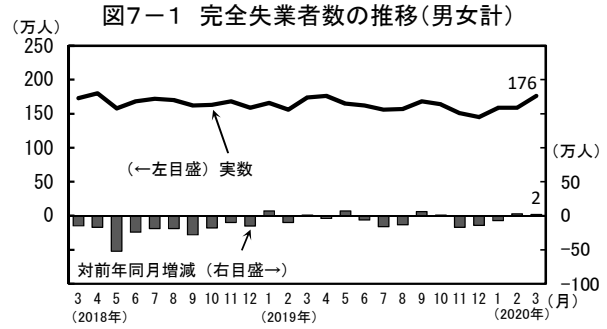
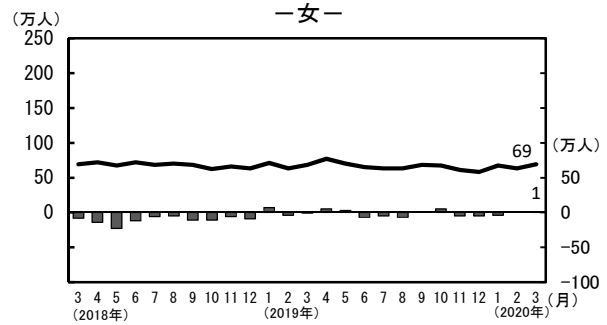
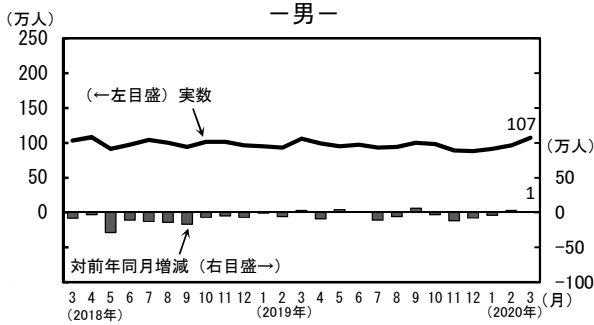


図7-2 完全失業者数の推移(男女別)



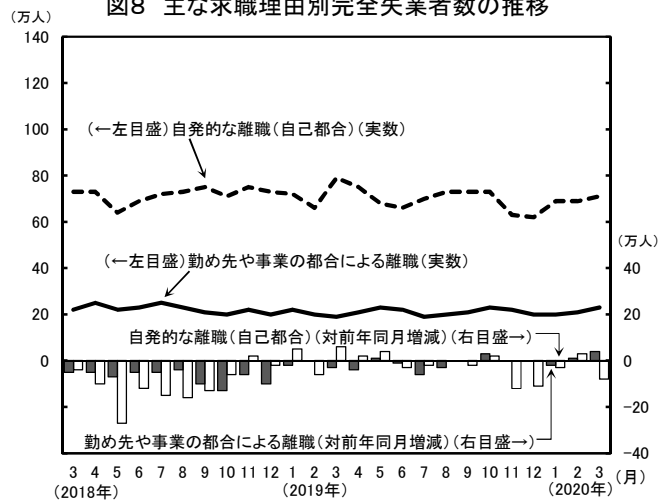
2 求職理由別完全失業者数

- 完全失業者のうち、「勤め先や事業の都合による離職」は23万人と、前年同月に比べ4万人の増加、「自発的な離職(自己都合)」は71万人と、前年同月に比べ8万人の減少、「新たに求職」は46万人と、前年同月に比べ6万人の増加

表4 求職理由別完全失業者数

2020年 3月	男女計 (万人)	
	実数	対前年同月増減
完全失業者	176	2
仕事をやめたため求職	112	-1
非自発的な離職	41	7
定年又は雇用契約の満了による離職	17	1
勤め先や事業の都合による離職	23	4
自発的な離職(自己都合)	71	-8
新たに求職	46	6
学卒未就職	7	0
収入を得る必要が生じたから	22	6
その他	18	1

図8 主な求職理由別完全失業者数の推移



3 年齢階級別完全失業者数

- 男性の完全失業者数は「55～64歳」及び「65歳以上」の年齢階級で、前年同月に比べ増加
- 女性の完全失業者数は「15～24歳」、「35～44歳」及び「45～54歳」の年齢階級で、前年同月に比べ増加

表5 年齢階級別完全失業者数

2020年 3月	男女計		男		女	
	実数	対前年同月増減	実数	対前年同月増減	実数	対前年同月増減
総数	176	2	107	1	69	1
15～24歳	25	1	13	-1	12	2
25～34歳	42	-2	26	0	16	-2
35～44歳	33	-1	19	-2	13	1
45～54歳	35	1	19	0	16	1
55～64歳	26	1	18	3	8	-2
65歳以上	15	1	12	1	3	0
(再掲)55～59歳	13	0	9	2	4	-2
(再掲)60～64歳	13	1	9	1	4	0

Ⅲ 季節調整値でみた結果の概要

1 就業者(季節調整値)

- ・就業者数は6732万人。前月に比べ11万人(0.2%)の減少
- ・雇用者数は6054万人。前月に比べ3万人(0.0%)の増加

2 完全失業者(季節調整値)

- ・完全失業者数は172万人。前月に比べ6万人(3.6%)の増加
- ・内訳をみると、「新たに求職」は4万人(10.3%)の増加。「非自発的な離職」は4万人(9.8%)の増加。「自発的な離職(自己都合)」は2万人(2.7%)の減少

注)「非自発的な離職」は、「定年又は雇用契約の満了」及び「勤め先や事業の都合」により離職した者である。
「新たに求職」は、「学卒未就職」、「収入を得る必要が生じたから」及び「その他」の理由により新たに仕事を探し始めた者である。

3 完全失業率(季節調整値)

- ・完全失業率は2.5%。前月に比べ0.1ポイントの上昇

(男女別)

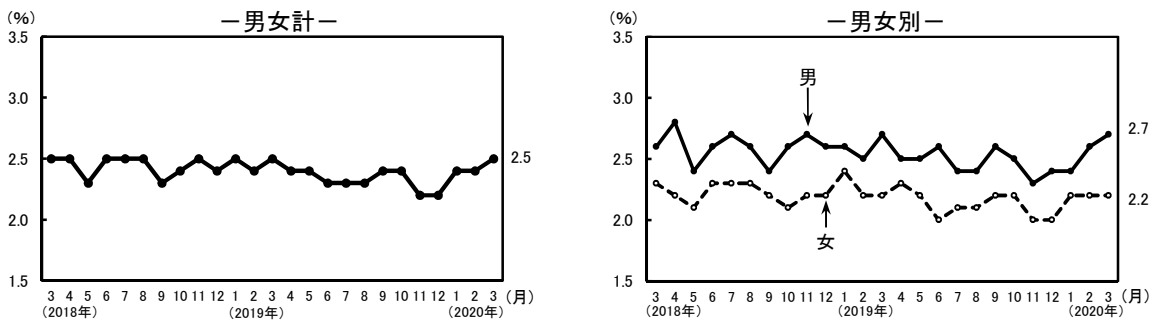
- ・男性は2.7%と、前月に比べ0.1ポイントの上昇
- ・女性は2.2%と、前月と同率

表6 主要項目の季節調整値

季節調整値	実数	対前月増減			
		3月	2月	1月	12月
就業者	6732	-11	3	-25	6
男	3736	-4	0	-5	-3
女	2996	-8	5	-22	10
うち雇用者	6054	3	23	-10	8
男	3310	5	6	11	1
女	2744	-3	18	-21	7
完全失業者	172	6	2	12	-1
男	104	5	5	4	0
女	69	3	-3	7	-1
非自発的な離職	45	4	4	3	-2
自発的な離職(自己都合)	71	-2	1	9	-1
新たに求職	43	4	-1	2	3
完全失業率	2.5	0.1	0.0	0.2	0.0
男	2.7	0.1	0.2	0.0	0.1
女	2.2	0.0	0.0	0.2	0.0
非労働力人口	4180	3	-4	23	-8
男	1517	1	-3	1	2
女	2662	5	-3	19	-10

注)季節調整値の算出に当たっては、項目ごとに季節調整を行っているため、内訳の合計は必ずしも総数に一致しない(加法整合性は成立しない)。

図9 完全失業率(季節調整値)の推移



(年齢階級別)

- ・男性の完全失業率は、「25～34歳」、「35～44歳」及び「45～54歳」の年齢階級で、前月に比べ上昇
- ・女性の完全失業率は、「15～24歳」、「35～44歳」及び「45～54歳」の年齢階級で、前月に比べ上昇し、「25～34歳」及び「55～64歳」の年齢階級で、前月に比べ低下

表7 年齢階級別完全失業率(季節調整値)

2020年 3月	男女計		男		女	
	実数	対前月増減	実数	対前月増減	実数	対前月増減
総数	2.5	0.1	2.7	0.1	2.2	0.0
15～24歳	3.8	-0.4	3.8	-1.1	3.6	0.1
25～34歳	3.5	0.0	3.9	0.6	2.9	-0.9
35～44歳	2.3	0.4	2.3	0.1	2.2	0.6
45～54歳	2.2	0.2	2.2	0.4	2.3	0.1
55～64歳	2.2	-0.1	2.7	0.0	1.5	-0.2
65歳以上	1.7	0.1

注)65歳以上の男女別の完全失業率(季節調整値)は、完全失業者数が少ないことから計算していない。

4 非労働力人口(季節調整値)

- ・非労働力人口は4180万人。前月に比べ3万人(0.1%)の増加